

事業所名

D-school 西院校、原谷校、西京極校

支援プログラム

作成日

R7 年

1 月

29 日

法人（事業所）理念	「わかる、できる、つよみをのばす」の精神で子供の興味・関心を高め、健康的で安定した発達の手助けの一助になる療育活動を個別もしくは、少人数で行っている事業所です。発達や月齢の異なる様々な特性のある利用者さん一人ひとりに支援計画を設定して、ステップバイステップで成長が実感してもらえるように努めています。							
支援方針	主な療育活動は各個人にデザインされた支援計画（生活力向上、学習サポート、アートやものづくり体験、ICTを使った活動、調理活動、サッカーやテニス遊びなど）普段の学校と同様に、頭脳や身体の五感を使つたりいろいろな活動体験ができるように月単位で予定をしています。また、利用児童や保護者ニーズ・発達のペースに沿った支援を行っています。事業の運営に当たっては、放課後等デイサービスを利用する保護者及び児童・生徒の人格等を尊重して、常に利用者及び児童・生徒の立場に立った発達支援の提供に努めることを運営の方針とします。							
営業時間	平日14 時 学校休日10 時	00 30	分から	19 18 時	00 00	分まで	送迎実施の有無	(あり) なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	健康や生活力を向上させるために、見通し持ちやすく、ルーティンを使った個別の療育活動、小集団でのグループ活動を行います。 «平日»来所～個別療育（学習支援、コグトレ工作、英語を使った活動）90分～余暇の時間30分 «長期休暇»野外活動やサッカー教室、パン教室、絵画教室、工作教室などの集団療育（2時間半）						
	運動・感覚	運動・感覚を向上させる取り組みとして、毎月小集団でのグループ活動として ☆音楽療法による小集団での楽しい体と音の体験活動。☆ダンス先生による音楽に合わせて体を動かす活動。☆サッカー教室やテニス遊びを行事のイベントとして設けており、希望者に対しては、楽しみながら、継続した支援体制を整えています。						
	認知・行動	☆コグトレを活用した学習活動。☆視覚支援でサポートを行いつつ学習習慣の定着を図る活動☆社会性や相手を思いやる気持ちをはぐくめるように、スポーツや野外活動、モノづくり体験を通して、自己肯定感や自己有用感をはぐくみ、やってみたい！挑戦してみよう！と前向きな気持ちで、自主的に行動できる力をはぐくみます。						
	言語 コミュニケーション	日々の療育活動を通して大人とのコミュニケーションの向上を図り、その後同年代の子どもたちと負担なくコミュニケーションを取れるようになることを目指します。☆英会話としてネイティブの指導員簡単な英語を使ってコミュニケーションゲームや、勝ち負けにとらわれずにゲームや余暇を過ごす力をはぐくみます。能力の高い方にはパソコンやタブレットを活用して、アルディーノやスプリングインでプログラミング活動など提供します。						
	人間関係 社会性	人間関係や社会性の向上を目指しては、NPO鳴滝アトリエで野外活動を通じて、他者を敬う気持ちや、学年や障碍特性を超えたかかわりができるようになることを目指します。その外にも、書道体験と色ペン書道で作品づくり、美術教室として小学一年から特性の重い利用者さんにもできる絵画や工作を通じて、発表や言語以外での自己表現できる能力の向上を模索します。						
家族支援	常日頃から保護者の皆様とのコミュニケーションを重視しており、連絡帳制度や、保護者同士での場なども提供しています。			移行支援	移行支援にあたっては、保育、幼稚園、小、中、高校教員や支援級、特別支援学校、大学での勤務経験者が多数おり、特別支援（知的・肢体）の教員免許を持った施設長が相談・支援に懇切丁寧に対応してます。			
地域支援・地域連携	関係市町村、他の事業者、保健・医療・福祉サービス機関との連携に努めています。カンファレンスに参加したり、保護者の依頼で学校との連携を図ったり、安定的に学校に行くようにサポートしたりしています。特に児童相談所からの依頼は保護者への支援や関り方をより丁寧に配慮した形でサービス提供に努めています。			職員の質の向上	従業者の資質向上のため研修（前条に規定する障害児の人権の擁護、虐待の防止等の内容を含む。）の機会を次のとおり設けるものとし、また、業務体制を整備する。採用時研修:採用後1か月以内・継続研修:年6回しています。			
主な行事等	季節の行事（餅つき、川遊び、ハロウィーン、クリスマスなど）、季節のクッキング、季節の工作（しめ縄かざり、リースづくり他）、芝生の大きなグランド貸し切りイベント、京都市体育館でのボール遊び（毎月一回）など							